

2021年8月25日

小児科及び精神科に、過去に通院・入院された患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] AD/HD 治療薬グアンファシン塩酸塩徐放錠による副作用発現の  
リスク因子に関する後方視的調査研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属]

小坂 信二 香川大学医学部附属病院薬剤部 教授 / 薬剤部長

[研究の目的]

注意欠如・多動性障害(AD/HD)を持つ患者さんに対して、日常診療で処方されるインチュニブ®錠(一般名:グアンファシン塩酸塩徐放錠)で起こる血圧低下や脈拍数低下などの副作用に影響を与える患者さんの背景を調査することにより、AD/HDにおける薬物治療の安全性向上に貢献するため。

[研究の方法]

対象となる患者さん

AD/HDの患者さんで2017年5月26日から2021年6月30日の間に小児科及び精神科からインチュニブ®錠を処方された方

利用する診療情報

年齢、性別、体重、投与量、投与時間、自閉症スペクトラム症併存の有無、各種併用薬(ベンゾジアゼピン系薬、抗精神病薬、抗うつ薬、抗AD/HD薬、抗てんかん薬、昇圧薬、抗不整脈薬)の有無、副作用(血圧低下、脈拍数低下、眠気)

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 薬剤部 教授 / 薬剤部長 小坂 信二

香川大学大学院医学系研究科 薬剤学 越野 優希

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院薬剤部

香川大学大学院医学系研究科 薬剤学 大学院生 越野 優希

電話 087 - 898 - 5111 FAX 087 - 891 - 2484